

会 議 録

会 議 名 (付属機関等名)		令和7年度第1回川西市子どもの人権オンブズパーソン会議		
事 務 局 (担当課)		子どもの人権オンブズパーソン事務局 市長公室 人権推進多文化共生課 内 (内線 3453)		
開 催 日 時		令和7年4月11日(金) 午後3時 ~ 3時20分		
開 催 場 所		川西市役所 地下1階 B03会議室		
出席者	オンブズパーソン	渡邊 徹 長瀬 正子 浜田 進士 計3名		
	調査相談専門員	平野 裕子 中村 誠吾 井口 由紀子 田中 智子 計4名		
	事 務 局	加茂 一哉 児玉 真弓 計2名		
傍聴の可否		可	傍聴者数	1人
傍聴不可・一部不可の場合は、その理由				
会 議 次 第		日程1 代表オンブズパーソンの互選について 日程2 会議録署名人の選任について 日程3 報告事項 2025(令和7)年度子どもの人権オンブズパーソン事業当初予算について 日程4 協議事項 議案 第1号 2025(令和7)年度子どもの人権オンブズパーソン事務局の事務分掌について 議案 第2号 調査相談専門員のうち「専門員」の推薦について		
会 議 結 果		別紙、審議経過のとおり		

審 議 経 過

日程1 代表オンブズパーソンの互選について

前代表オンブズパーソンの渡邊オンブズパーソンが、浜田オンブズパーソンとともに本年3月31日付けで任期満了となり、4月1日付けで、これら両名のオンブズパーソンが再任された。

そこで「川西市子どもの人権オンブズパーソン条例第5条第2項」の規定に基づき、不在となっている代表オンブズパーソンを「互選」により定める必要が生じた。

なお、仮に、現在の代表代行オンブズパーソンが代表となった場合には、代表代行オンブズパーソンが不在となるため、同条例施行規則第5条第4項の規定に基づき、この代表代行オンブズパーソンについてもあらかじめ互選により定めておく必要がある旨、事務局から補足説明があった。

協議経過：協議の結果、代表オンブズパーソンには渡邊徹氏が選任された。なお、代表代行オンブズパーソンについては、現代表代行オンブズパーソンの長瀬正子氏が引き続き務めることとなった。

日程2 会議録署名人の選任について

会議録署名人として浜田進士オンブズパーソンが選任された。

日程3 報告事項

令和5(2023)年度 オンブズパーソン事業 当初予算について

事務局報告：2025（令和7）年度の川西市子どもの人権オンブズパーソン事業の当初予算額は34,531千円で、対前年度比1,404千円の増となっている。

これは、相談員および事務局職員等会計年度任用職員の定期昇給分の増額に加え、パルティ川西の4階にある相談室「子どもオンブズくらぶ」のエアコンが、設置から約26年ほど経過しており、昨年あたりからこの空調機器の調子が悪くなるという症状が現われたため、今年度、新たにこれらの修繕費等を計上した結果、増額となったもの。その他の予算内容としては、昨年度と特に大きな変動等はなし。なお、相談ルームである「子どもオンブズくらぶ」の建物借上費や管理費用についても値上がり等はなく、昨年と同額を計上している。

以上を報告。

日程4 審議・協議事項

議案第1号 オンブズパーソン事務局の事務分掌について

議案説明：2025（令和7）年度オンブズパーソン事務局の事務分掌について、川西市子どもの人権オンブズパーソン条例施行規則第5条第2項第1号の規定により協議を求めるもので、これは川西市子どもの人権オンブズパーソン事務局事務分掌要綱第3条第2項の規定により、事務局事務分掌の詳細を定める必要があるため、その作成についてオンブズパーソンからの意見を伺うもの。

事務局報告：(1)のオンブズパーソン会議に関することは事務局職員が主に担当し、(2)の相談や調査に関することは主に各担当ケースの相談員が携わることとし、相談記録の集計や統計処理は主に井口相談員が担当する。(3)の市の機関との調整や連携を促進する事項として、市との連絡調整等は

主に事務局が、また、「子どもオンブズ通信」の編集などは田中相談員及び中村相談員が、「トライやる・ウィーク中学生」の受け入れ業務や「小学３年生市役所見学」への対応などは、平野チーフ相談員及び井口相談員を中心として、全相談員で行う。また、(9)の研究協議開催の日程及び連絡調整等については、中村相談員を主として、井口相談員とともに行う。その他、日ごろの案件のマネージメントやとりまとめは平野チーフ相談員が担当する。

協議経過：事務局の事務分掌案について、全会一致で承認された。

議案第２号 調査相談専門員のうち「専門員」の推薦について

議案説明：2025（令和７）年４月末日をもって、１１名の専門員の任期が満了するにあたり、次期専門員の候補者を選任し、市長に対して意見具申（推薦）を行う必要があり、オンブズパーソンの意見を集約するため提案するもの。

提案事項：現在の専門員１１名の方に、引き続きご就任願いたいという提案であり、これら１１名を次期専門員の候補者として選任し、市長に対して意見具申（推薦）しようとするもの。
なお、任期は2025（令和７）年５月１日～2026（令和８）年４月３０日の１年間。

協議経過：提案のあった１１名の候補者について協議が行われ、各人それぞれの豊かな経験や実績等を鑑み、１１名とも専門員として適任との意見集約がなされたため、提案どおり市長に意見具申することが全会一致で決定された。

以 上